

2020年7月17日初版作成 8月10日改訂  
実用イタリア語検定 事務局

2020年10月4日開催予定  
**第51回実用イタリア語検定実施に際しての感染症対策ガイドライン**

**◆◆◆ 受検前に必ず最新版をご確認ください ◆◆◆**

第51回実用イタリア語検定の実施にあたり、新型コロナウイルス等の感染症拡大防止を目的とした、取り組むべき対策と注意事項をガイドラインとして以下にまとめました。受検前によくご確認いただき、本ガイドラインの内容にご同意いただいたうえで受検をお願いいたします。

※ このガイドラインは、政府及び関連機関が発表したガイドライン等を踏まえて作成し、当検定の実施に際して必要と判断した対策をとりまとめています。

※ このガイドラインは、現時点(2020年8月時点)で得られている政府や地方自治体などの対策や方針に基づいて作成しており、今後の知見の集積や各機関からの指示、各地域の感染状況等を踏まえ、逐次見直すことがあります。見直しが発生した場合は、公式サイトに修正版を掲載いたします。

## **1. 第51回実用イタリア語検定の実施**

現時点(2020年8月10日時点)の状況においては、第51回実用イタリア語検定は予定どおり実施すべく準備を進めております。

今後の実施可否については、下記の事象が発生した場合、中止の判断を行う場合があります。

- (ア) イベント中止の要請を含む緊急事態宣言の発令が全国又は一部地域で発令された場合
- (イ) 感染症拡大状況や社会的情勢に大きな変化が生じた場合
- (ウ) 受検者の感染予防対策、感染症拡大防止策、ならびに試験開催準備(資材運搬、会場確保、運営スタッフ確保等)に重大な支障が発生した場合

実施可否に関わる情報は、逐次更新される場合がありますので、公式サイトのご確認をお願いいたします。

## 2. 試験会場来場時のお願い

### (1) 受検者の皆様への依頼事項

受検者の皆様は、下記事項へのご協力と同意をお願いします。

- (ア) 試験会場における感染症拡大防止への協力
- (イ) 咳エチケットの徹底、マスクの持参および会場内でのマスクの着用（会場にマスクは用意しておりません。着用いただいていない場合は入場をお断りします。）
- (ウ) 会場におけるこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- (エ) 必要に応じて保健所等の公的機関に個人情報提供され得ることへのご同意

### (2) 試験当日及び試験日前 2 週間における状況報告書（チェックシート）提出のお願い

受検者は、下記事項のチェックシートに記載し、試験当日の入場時に会場担当者に提出してください。

- (ア) 試験当日の体温の報告（会場によっては、入口で体温を計測します）
- (イ) 試験日前 2 週間から当日における以下の事項の報告
  - a 感染症に罹患し、治癒していない
  - b 概ね 37.5 度以上の発熱があった
  - c 咳、のどの痛み、だるさ、息苦しさがあった
  - d 嗅覚や味覚の異常があった
  - e 通常より身体が重く感じた、疲れやすかった
  - f 新型コロナウイルス陽性とされた者と濃厚接触したり、同居する人や身近な知人に感染が疑われる方がいる
  - g 医師又は保健所等の指示により試験日時点で自宅待機となっている
  - h 過去 2 週間以内に政府から入国制限・入国後の観察期間が必要と発表されている国・地域等への渡航歴がある

チェックシートは受検票に同封してお送りするほか、公式ホームページからダウンロードできるようにします。なお、上記のチェック項目は今後変更されることがあります。

※ チェックシートの提出がない方は会場に入場できません。また、チェック項目に 1 つでも該当する場合は他の受験者への感染のおそれがあるため、来場・受験をご遠慮ください。

これらを理由として欠席となった方への受験料払い戻しや繰り越し処理は出来ませんのでご了承ください。

### 3. 試験会場での対応

下記の項目に従い、会場の設営および運営を行います。あらかじめご了承ください。

- (ア) 試験会場の施設内に、石けんや消毒用アルコールを設置する等、手指の衛生を保つことができる環境整備に努めます。
- (イ) 試験会場では、試験の実施に支障が生じない範囲で窓やドアを開けるなど換気に努めます。寒暖の調整ができる服装でお越しください。
- (ウ) 試験の配席に当たっては、可能な限り受検者相互に1メートル以上の間隔を取るよう配席を行います。
- (エ) 試験会場内での移動により受検者等が密集することのないよう、入室、退室を一斉に行わないよう配慮します。
- (オ) 受検中に発熱、咳等の症状がみられた場合は退出をお願いすることがあります。その場合、受験料の返金や繰り越しはいたしません。
- (カ) 会場内では運営スタッフもマスク着用のうえ運営をさせていただきます。
- (キ) 運営スタッフは、受検者との直近での対面を避けた対応となります。
- (ク) 会場設備等はアルコール消毒の実施に努めます。
- (ケ) 感染予防の観点から筆記具の貸し出しはいたしませんので、鉛筆・消しゴムは必ずご持参ください。
- (コ) 通常よりも格段に受付に要する時間が長くなることが予想されますので、早めにご来場ください。また、状況によっては試験開始時刻を繰り下げることがありますので、試験後は十分に余裕を持った予定を立ててください。
- (サ) 会場内では大声の会話は慎んでください。
- (シ) 通常は体調悪化などの場合を除き、決して途中退室を認めておりませんが、密状態を緩和するため、筆記試験開始以降は順次退出することを許可致します。ご了承ください。
- (ス) 接触感染と密接防止のため、会場のエレベーターは出来る限り利用を控えて下さい。また、エスカレーターの手すりには出来るだけ触れないようにしてください。
- (セ) 消毒用ティッシュや消毒液の会場内への持ち込みと、ビニール手袋の着用を許可します。

追記： 試験当日は、その機能についてご納得いただけるようであれば、国の接触確認アプリ「[COCOA](#)」をインストールし活用してください。

以上